



え！教室で桃太郎電鉄！？

ゲームを通じて日本の地理や特産品への興味広げる

市教育委員会では、「桃太郎電鉄 教育版 Lite～日本っておもしろい！～」（以下、桃太郎電鉄 教育版）を市内小中学校の授業に取り入れる準備を進めている。

全国の教育委員会に先駆けて全小中学校のアカウント申請を行うとともに、桃鉄教育版の効果的な活用方法を教職員が主体となって研究するグループ「桃太郎電鉄教育版実践研究会」、通称「桃研」を結成。学校の枠を越えた教職員同士が、「桃研」でつながり、子どもたちが楽しみながら学べるしかけや課題設定等の研究を行う。

市教育委員会担当者は「ゲームを通じて日本の地理や特産品への興味を広げながら学べる環境をつくり、活用状況については教職員同士で共有して、より効果的な学びにつなげていきたい。」と話す。

★ 「桃太郎電鉄 教育版」について

「桃太郎電鉄（桃鉄）」は、株式会社コナミデジタルエンタテインメントから発売されているボードゲームシリーズ。プレイヤーは、鉄道会社の社長となり、日本全国を巡って物件を買い集め、最初に決めた年数が終わった時に一番多くの資産を持っているプレイヤーの勝利となる。

「桃鉄で駅名や地理を覚えて勉強になった!」、「日本全国の観光名所や物産に詳しくなった!」といった声を受け、学校など教育現場での利用を想定した「桃太郎電鉄 教育版」が、2023年より無償で提供されている。

「桃太郎電鉄 教育版」は、授業カリキュラムに合わせ、「北海道」から「九州・沖縄」まで7つの地域が選択可能となっている。また、WEBブラウザで動作するため、アプリケーションのインストール等も不要。

「桃太郎電鉄 教育版」～公式サイト

<https://www.konami.com/games/momotetsu/education/>



★ 全国に先駆け！全小中学校へ一括導入

令和5年1月24日（火）、株式会社コナミデジタルエンタテインメントは、「桃太郎電鉄 教育版」の学校教育機関への提供について受付を開始。本市教育委員会では、「桃太郎電鉄 教育版」の発表当初より、この新しい教材を子どもたちができるだけ早く活用できるよう、同社に諸条件の確認を行ってきた。「桃太郎電鉄 教育版」を活用するためのアカウント申請は、学校単位で行うことが基本だが、枚方市では全国の教育委員会に先駆けて、全小中学校へ一括導入できるようにアカウントを申請。今後は、各学校の教育活動の状況に合わせて、随時活用を行っていく予定。

★ 「桃太郎電鉄 教育版」の効果的な活用に向けて、「桃研」を結成
さらに、希望する教職員で結成する、「桃太郎電鉄教育版実践研究会」、通称「桃研」
を結成。

＜桃研の目的＞

- ① 「桃太郎電鉄 教育版」を、未来社会を生きる子どもたちにとって必要な資質・能力を育成するために、授業や家庭学習等における「桃太郎電鉄 教育版」の効果的な課題設定や活用について議論し、実践すること。
- ②実践内容を本市教育委員会 ICT ポータルサイトに掲載することで、市内全体で情報を共有し、一層の活用促進を図ること。

「桃研」では、Google Workspace for Education のアプリケーションをベースに、いつでもどこでも繋がりながら実践交流をできるようにしている。所属メンバーの中には、幼少期に「桃鉄」で遊びながら都道府県名や特産品を覚えた経験のある教職員も多数おり、授業での活用をいち早く希望する声があった。

★ 子どもが楽しみながら学ぶしかけ

今後は、教職員が主体となって研究するグループで、「授業や家庭学習等における効果的な課題設定」や「単元での効果的な活用場面」などを話し合い、実践交流を行いながら、成果と課題を市内小中学校に発信する予定です。

＜お問い合わせ＞

学校教育部 学校教育室 教育研修課 ICT 推進グループ

☎ : (050) 7105-8051 FAX : (072) 851-9335